

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、取引開始直後に3.50台半ばまでレアル安が進行する局面も見られたが、週末に実施されたルセフ大統領の弾劾を求める抗議デモが予想よりも拡大しなかったことを受け（一部報道によると、今回のデモに参加した人数は87.9万人で、4月の70.1万人を上回ったものの、3月の240万人は下回った）、引けにかけてはレアルの買戻しが優勢となり、3.48台前半で取引を終えた。足許ではルセフ大統領の支持率が1桁台に落ち込んでいるが、投資家は大統領が支持を失えば、同国格付けの格下げ回避に必要な政権の財政緊縮策制定に向けた取り組みが危うくなる恐れがあることを懸念している。特に、ブラジル経済の低迷は歳入の減少をもたらす財政収支の悪化につながるため、レアル売りの要因として意識されやすい。昨日中銀が公表した週次サーベイによると、年末の成長率見通しは前週の1.97%減から2.01%減へ、2016年の見通しも横ばい予想から0.15%のマイナス成長へそれぞれ下方修正された。これは、同国経済が1930年代以来で最長のリセッションに陥る可能性があることを意味している。

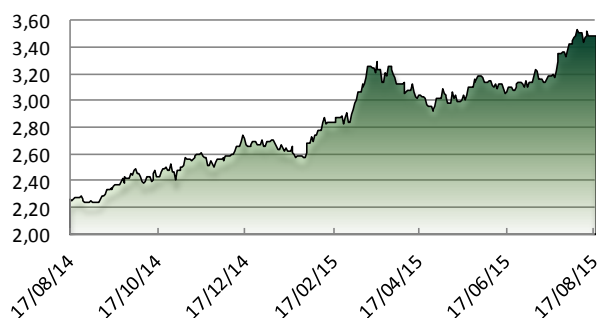
人民元を巡る動揺が収束に向かう中、市場の注目は再びFRBの金融政策と米金利動向にシフトすることが見込まれる。その点からも、今週水曜に公表予定の7月FOMC議事要旨の内容には注目をしたい。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	8月14日	8月17日	前日比	7月17日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,4827	3,4808	-0,0019	3,1881	+0,2927
	対円	JPY	35,70	35,74	+0,04	38,91	-3,17
	対ユーロ	BRL	3,8697	3,8554	-0,0143	3,4525	+0,4029
円	対ドル	JPY	124,31	124,39	+0,0800	124,09	+0,3000
	対ユーロ	JPY	138,10	137,79	-0,31	134,38	+3,41
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	47.508	47.217	-291	52.342	-5.125
CDS Brazil 5yrs（クレジットデフォルトスワップ）		bps	305,0	304,4	-0,6	264,5	+39,9
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	13,59	13,64	+0,05	12,61	+1,03
DI Future Oct16（金利先物）		%	14,10	14,10	+0,00	13,67	+0,43
3 Months US Dollar Libor		%	0,324	0,333	+0,009	0,292	+0,041
CRB Index（国際商品指数）		Index	198,0	196,5	-1,5	214,5	-18,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

